

NEWS RELEASE



2018年5月25日
日本新薬株式会社
広報部
TEL:075-321-9103

各位

子どもたちの未来を応援する「日本新薬きらきら未来子ども募金」

日本新薬子ども文学賞で制作した大型絵本の寄贈先 100 施設を募集

日本新薬株式会社(本社:京都市、社長:前川重信 以下、当社)は、日本新薬子ども文学賞で制作した大型絵本「こぐまとミカヅキ」(作:たかはし ゆうすけ、絵:いとう ゆりこ)の寄贈団体・施設の募集を、2018年5月25日(金)より開始します。

当社では、子どもたちの元気な未来を応援したいとの願いから、2009年より当社および関連会社の社員やパートナー企業様、一般の皆様を対象に「日本新薬きらきら未来子ども募金」として募金活動を行っております。今年、日本新薬子ども文学賞の開催が10年目を迎えるにあたり、寄せられた募金を用いて大型絵本を制作し、このたび募集する読み聞かせサークルや保育園などの団体や施設100箇所のほか、全国の小児総合医療施設等にも寄贈いたします。

寄贈する「こぐまとミカヅキ」は、日本新薬子ども文学賞でこれまでに制作した9作品のなかから、当社の社員投票により大型化が決定しました。

当社はこれからも、日本新薬きらきら未来子ども募金や日本新薬子ども文学賞を継続して活動することで、未来を担う子どもたちの健やかな成長に貢献してまいります。

※応募に際しての詳細は別紙をご覧ください。

「日本新薬きらきら未来子ども募金」について

当社および関連会社社員やパートナー企業様、一般の皆様など社内外を問わず募金を呼びかけ、集まった募金は子どもたちの健やかな成長に貢献できる団体の活動支援や様々なイベントの実施など、未来を担う子どもたちを支援する活動に充てています。

「日本新薬子ども文学賞」について

未来を担う子どもたちの“ゆめ”を彩り、健やかな“こころ”の成長へ貢献したいとの願いを込め、物語部門と絵画部門で広く作品を公募し、各部門の最優秀作品をもとに、毎年3万冊の絵本を制作しています。昨年までに9冊の絵本が完成し、全国の公立図書館、各教育委員会、小児科などの医療機関、地震被災地等へ寄贈し、計20万冊以上を子どもたちの元へ届けています。

以上

(別紙)

大型絵本寄贈先募集 応募要項

【寄贈品】

日本新薬こども文学賞で制作した「こぐまとミカツキ」を大型化した絵本 1冊
たて約 44cm×よこ約 36cm 本文 20 ページ、4 色刷り(非売品)



「こぐまとミカツキ」

お昼寝をしていたツキノワグマのこども。目を覚ますと、なんと胸からミカツキがとびだしてしまいます。こうしてこぐまのミカツキ探しが始まり…
普段、身近にありすぎて大切さを忘れてしまっている“何か”。その尊さを問いかける美しい物語です。

作：たかはし ゆうすけ 絵：いとう ゆりこ

【対象】

こどもたちを対象に読み聞かせ活動をされている団体・施設(読み聞かせサークル、家庭文庫、保育園、幼稚園、公共図書館、公共施設など)であること。

※個人への寄贈はおこないません。

【応募方法】

日本新薬こども文学賞 WEB サイトの専用フォームより、ご応募ください。

WEB サイト：http://kodomo-bungaku.jp/invite_donation.html

【募集期間】

2018 年 5 月 25 日(金)～7 月 22 日(日)

【寄贈時期】

2018 年 9 月以降順次発送予定

【選考方法】

日本新薬きらきら未来こども募金 事務局にて、有効にご活用いただけるかを審査後、決定者へ通知します。選考過程や理由については回答できかねますのでご了承ください。

【寄贈品についての注意事項】

- ① 寄贈品は、多くの方に活用していただくために、日本新薬「きらきら未来こども募金」事務局から無償で提供するものです。寄贈品を利用して、使用料等を徴収する行為は、一切認められません。
- ② 寄贈品の転売や譲渡をしないこと。
- ③ 絵や文章の二次利用をしないこと。

上記を遵守されない場合は、寄贈品を返却いただきます。

【問い合わせ先】

「日本新薬きらきら未来こども募金」事務局 TEL:075-321-9177

以上